

2017年天文教育普及研究会年会のお知らせ（第二報）

西村昌能（年会実行委員長）

第31回天文教育研究会・2017年天文教育普及研究会年会の担当は近畿支部です。近畿支部らしさということで、京都で開催することになりました。京都では、2009年に第23回天文教育研究会・天文教育普及研究会年會が開催されています。今回の会場も、2009年と同じ西本願寺開法会館（もんぼうかいかん）です。西本願寺は浄土真宗本願寺派の総本山で、「国の史跡」であり、境内には国宝や重要文化財の建築物があります。また、「古都京都の文化財」として世界遺産に指定されています。

さて、今回は、ずばり教育に関するテーマをメインに据えましたので、サブテーマを設けていません。一般講演で工夫をしていくつかのセッションを作って行きたいと考えています。

そのメインテーマは、昨今、教育界で話題に上がることの多い**アクティブ・ラーニング**です。教育について天文教育の立場からどのような取組を進められるか、実践報告を交え、皆さんの取組を交流していければと考えています。是非、皆さんの実践報告・研究事例をお持ちよりください。

さて、ご存じのように、京都を訪れる観光客は昨年過去最高の5,500万人を越え、8月の宿泊者数は1年で最も多い1,200万人を越えました。この状況は、この夏も変わらないと思われるので、年會を合宿型にし、宿泊の不便をなくすようにしました。しかし、客室定員にも限りがありますので、お早めに計画を立てていただき、早期の申し込みをお願いしたいと思います。

また、エクスカッションは千年の天文学のふるさと京都らしいコースをNPO法人花山星空ネットワークに協力をいただいて実施することを予定しています。

* * * * *

第31回天文教育研究会・2017年天文教育普及研究会年會のご案内（会誌版第二報）

主 催：天文教育普及研究会

後 援（予定を含む）：京都府教育委員会、京都市教育委員会、日本天文学会、日本地学教育学会、日本理科教育学会、日本惑星科学会、日本プラネタリウム協議会、日本公開天文台協会

対 象：学校教育機関、社会教育機関、一般の天文普及活動などで天文の教育・普及に関わっている人、あるいは関心のある人、および天文教育普及研究会会員

趣 旨：天文教育の振興および天文教育普及活動の推進

日 時：2017年8月6日（日）午後1時から8日（火）午後3時頃（予定）まで 2泊3日

会場及び宿舎：西本願寺 開法会館 <http://monbou.jp/> 電話:075-342-1122

〒600-8357 京都市下京区堀川通花屋町上る柿本町600-1（京都駅からタクシー5分、徒歩15分）

※100名分の宿泊部屋を確保しています。各自で別の宿舎を取られて参加していただくことも可能です。なお、お部屋は4人もしくは5人の男女別の相部屋です。

メインテーマ：**「アクティブ・ラーニングで天文教育・普及 ～主体的・対話的で深い学びを目指して～」**

今年の年会は、今、学校教育で避けて通れぬ状況になっているアクティブ・ラーニング (AL) を取り上げます。小学校・中学校・大学へと続き、受験改革で高等学校でも必須の授業法となると思われます。

2017年2月14日、文部科学省は、学習指導要領改定案を公表しました。その中に「アクティブ・ラーニング」の考えを踏まえた「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」の文言が全教科に入りました。

ALは児童・生徒の学びを取り戻し、深く考えることのできる市民を育てていく取組としてかなり以前から様々な草の根の研究活動・実践活動が授業や学校改革の中で進められてきました。そこで、すでに実践事例の多い小学校からの報告を手始めに、各校種の実践者を交えたパネルディスカッションを企画します。さらに、天文教育というカテゴリの中でのAL活動の場としての天文台の報告セッションと、公募による講演セッションとワークショップ形式でのALの実践交流を計画しています。ワークショップでは、ALに関する授業法の実践報告・紹介・解説や、小道具・ポスターで授業者が10名程度の聴衆を生徒にして授業実演・画像の提示・実物紹介などをして頂こうと計画しています。

[メインテーマセッション（2日目午前・午後を予定）]

①**総説**（趣旨説明）：西村昌能

②**パネルディスカッション**（コーディネータ・司会 有本淳一）

パネリスト（*は予定）

小学校 蜂屋正雄*（草津市立矢倉小学校）、成田 直*（川西市立北陵小学校）

中学校 山田隆文*（奈良県立青翔中学校・高等学校）

高校 西村昌能、水野翔太*（京都市立堀川高等学校）

大学 富田晃彦*（和歌山大学）

③**ワークショップ**（公募、コーディネータ 中野英之）

ALに関するワークショップを募集します。授業の公開や開発した教材などを演示実験や工作実習などを通して参加者に体験していただくものです。

※火や水は使えません。また、こちらで用意できるのは机（2机程度）と椅子のみです。

その他の用具については、プレゼンターのほうでご用意ください。

④**メインテーマに関する一般講演**（公募）

メインテーマに関する口頭発表・ポスター発表を募集します。

[天文台セッション～課外学習型探究活動ALの場として～（最終日午前を予定）]

招待講演者（*は予定）

・西はりま天文台：本田敏志*

・京都産業大学神山天文台：中道晶香

・京都大学の取り組み：野上大作*

その他一般普及から適任者を検討中

〔天文学最前線（初日午後および2日目午後を予定）〕

天文学最前線として現場で役立つ最新研究の紹介を研究者の方々をお願いしています。

「系外惑星最前線 ～「第二の地球」を探して～」講師：佐々木貴教氏（京都大学）

「重力波」講師：真貝寿明氏（大阪工業大学）

なお、招待講演者・パネリストについては現状調整中で今後変更される可能性があります。

〔古天文学セッション（最終日午後を予定）〕

千年の都・京都にふさわしく古天文学、天文学史、天文歴史に関する普及活動などの発表の場をまとめたいと考えています。講演（口頭発表・ポスター発表）の応募をお待ちしています。

〔エクスカージョン（最終日研究会終了後）〕

研究会終了後に江戸時代の貞享暦および宝暦暦改暦時の渋川春海、土御門家の陰陽師の天文観測遺跡がある円光寺・梅林寺を訪問します。聞法会館を15:30にタクシーで出発し、現地（西大路駅近く）解散予定は17時です。**申込Webでお申し込みください。**8月8日に参加費（資料代、タクシー代、保険代を含む）2,500円を徴収します。なお、会場の都合で先着順20名とします。

〔講演募集について〕

会場と時間の都合上、一般講演は（メインテーマ・各セッションに関わるものであるか否かにかかわらず）、口頭発表（講演12分と質疑3分）、ポスター発表（A0版程度1枚）、ワークショップのいずれか一つとさせていただきます。ただし、発表者が所属する組織（学校や施設など）を代表しての活動紹介と、個人活動に関する講演をご希望のケースでは、口頭発表・ポスター発表それぞれ1件、併せて2件までの講演が可能になる場合もありますので、必ず申し込み締切前に年会実行委員会までご相談ください。なお、口頭発表の申し込みが多数の場合は、ポスター発表に変更あるいは発表時間の短縮をお願いすることもあります。あらかじめご容赦ください。

メインテーマセッションでの講演を希望される方は、口頭発表、ワークショップ（1時間半程度、ミニ口頭講演（3分）付き）、ポスター発表から一つお選びください。

会場ではプロジェクター接続が可能です。コンピューターを使用される方はVGAまたはHDMI接続にてご利用いただけます。当日、会場には事務局側でパソコンをご用意いたしますが、特に音声や動画などを含む発表を行う場合には、ご自身のコンピューターを使用していただくことを強くお勧めいたします。その場合には時間のロスのないようあらかじめ接続テストをお願いします。

〔参加費〕

一般（会員） 3,000円（7月31日まで） 当日払い4,000円

学生（会員） 無料（7月31日まで） 当日払い1,000円

非会員 上記金額に+1,000円（集録代にあてます）

高校生以下 非会員を問わず無料

参加費は、できる限りWeb申し込みの事前支払いにご協力をお願いします。**やむを得ないご事情の場合、当日支払も受付けいたします。**

〔情報交換会（懇親会）〕

会期 2 日目の 8 月 7 日（月）の夜に、聞法会館の多目的室で情報交換会を実施します。

なお、懇親会につきましても、参加・宿泊と同時に受付をいたします。また、原則として高校生以下の参加はできません。

参加費： 5,000 円（一般／学生とも）

〔参加申し込み〕

データ整理の都合上、できるだけ Web での参加申し込み・講演申し込みにご協力をお願いします。（それが難しい方のみ、末尾の申込書にご記入の上、FAX・郵送にてお申し込みください。）また、参加費・宿泊・昼食弁当・情報交換会（懇親会）・会場までの交通の申し込みと支払いは（株）日本旅行が行います。以下の流れに沿って、期限までに申し込みと支払いをお願いします。

（イ）Web を使った申し込み

(1) <http://u0u0.net/CKqa> に用意された申し込みページにて、参加申し込み・講演申し込みを行ってください。Web 申し込み開始は 5 月 25 日（木）の予定です。

(2) そのまま、（株）日本旅行の運営する Apollon システムにリンクされていますので、そこで参加費・宿泊等の申し込みを行ってください。

(3) （株）日本旅行より、メールにて、銀行振込用紙が送付されますので、参加費等の支払いをお願いします。

（ロ）紙ベースの申し込み

(1) 本お知らせ末尾の「参加申込書」をコピーし、記入して、実行委員長・西村まで FAX あるいは郵送してください。

(2) 本誌に挟み込みの「宿泊等申込書」に記入して（株）日本旅行へ FAX してください。

(3) （株）日本旅行より、郵送にて、銀行振込用紙が送付されますので、参加費等の支払いをお願いします。

◆申し込み〔講演・宿泊・昼食弁当・情報交換会（懇親会）出席のいずれかがある場合〕：

6 月 30 日（金）まで

◆申し込み（参加のみの場合）：7 月 31 日（月）まで

※郵送・FAX の場合

宛先：〒614-8353 京都府八幡市西山丸尾 2-6 実行委員長 西村昌能（自宅）

FAX：075-971-2073（自宅 FAX）

※封書の場合には「学会申し込み在中」と朱書きをしていただくようお願いします。

〔宿泊代金について〕

8 月 6 日の宿泊代金 1 泊 2 食付き 9,780 円

8 月 7 日の宿泊代金 1 泊朝食付き 7,280 円

8 月 7 日の情報交換会（懇親会）飲み放題付き 5,000 円（一般・学生とも）

弁当 1,080 円／日（8 月 7 日、8 月 8 日）会場周辺に昼食をおとり頂ける場所が限られているため、弁当の斡旋をします。なお、ミニローソンが会場から徒歩 5 分の場所にあります。

また、参加費・宿泊費・情報交換会費・弁当・旅行費用の口座振込手数料、交通チケットの郵送代金も申し込み者負担とさせていただきます。ご負担をおかけしますが、円滑な年会運営にご協力ください。

〔キャンセルについて〕

7日前～4日前ご宿泊代・交通費・懇親会費・参加費の20%、3日前～2日前30%、前日40%、当日50%、当日無連絡100%のキャンセル料金が発生いたします。弁当は3日前まで・参加費は一週間前以降返金できません。詳しくは申込 Web・Apollon システムをご覧ください。なお、返金の場合、その振込手数料は、返金額から差し引きさせていただきます。キャンセルのお申し出は日本旅行が受けいたします。（旅行社の休業日である土日祝は受付できませんので、その前日までとなります。）

〔今後の予定など〕

お申し込みいただいた内容に基づいた最終的なご案内につきましては、「天文教育」7月号にてリリースの予定ですが、7月号の原稿締切日と講演申し込み期限が前後するため、最終案内は HP や ML でプログラムなどをご案内いたします。なお、年会の HP は天文教育普及研究会公式 HP (<http://tenkyo.net>) 上に設置されます。随時情報は更新されますので、HP をチェックしてください。また、更新情報は本会 HP の他、TenkyoML での随時の発信、ソーシャルネットワーク（ツイッター、フェイスブックなど）も活用予定です。

〔実行委員会構成〕

実行委員長：西村昌能

実行委員（50音順）：有本淳一（京都工学院高等学校）、石井優子（明石市立天文科学館）、石坂千春（大阪市立科学館）、伊藤真之（神戸大学）、株本訓久（武庫川女子大学）、佐藤祐介（和歌山大学）、作花一志（京都情報大学院大学）、真貝寿明（大阪工業大学）、富田晃彦（和歌山大学）、中串孝志（和歌山大学）、中野英之（京都教育大学）、中道晶香（京都産業大学）、成田直（川西市立北陵小学校）、野上大作（京都大学）、西村一洋（枚方市野外活動センター）、蜂屋正雄（草津市立矢倉小学校）、穂積正人（兵庫県立舞子高等学校）、嶺重慎（京都大学）、山田隆文（奈良県立青翔中学校・高等学校）、山内茂雄（奈良女子大学）、安田岳志（姫路科学館）

〔お問い合わせ先〕

ご不明な点は、以下のアドレスまでメールでお問い合わせください。

2017 meeting@tenkyo.net

第31回天文教育研究会 参加申込書（以下、該当する箇所を残して記載して下さい。）

氏 名： 【一般・学生】 【会員・非会員】

ふりがな：

所 属：

1. 連絡先【自宅・所属先】

住 所：〒

電 話：

FAX：

電子メール：

今後の連絡方法【郵便・メール】

2. 参加日程

・参加予定日【8月6日（日）・8月7日（月）・8月8日（火）】

・情報交換会（8/7夜）【参加・不参加】・エクスカッション8/8【参加・不参加】

3. 研究発表【あり・なし】（一般発表は原則として1人につきいずれか1件です）

・口頭発表（メインテーマセッション・古天文学セッション・それ以外のいずれかを選んでください）・ワークショップ・ポスター発表（各セッション共通）

プロジェクター【Mac/Windows PC持参・USBメモリ持参・使用しない】

その他使用機材：（ ）

題目：

要旨（100字程度）：

4. 派遣依頼（依頼状は実行委員長名で作成します）【必要・不要】

必要な場合：（ 月 日までに 宛に）

5. 旅費援助・会場アルバイトの希望【あり・なし】

（原則として、他旅費財源が無く、口頭発表を行う若手（大学院生以下）が対象です。）

6. 自家用車での来場希望【あり・なし】

（ご希望に添えない場合もございます。できるだけ公共交通機関でお越しください。）

7. その他、ご意見、ご要望があれば、ご記入ください。

特に、請求書・領収書の宛名が申込者と異なる場合はこちらにお書きください。

※参加費支払いおよび宿泊・弁当・情報交換会(懇親会)・交通機関の申し込みについては
本誌に挟み込みの用紙にて(株)日本旅行までお申し込みください。